

1 / 1
;0272120666
はとらんど
三和会 しょうわ
20-04-16;17:06

(別紙4(2))

事業所名 グループホームしょうわ

目標達成計画

作成日: 令和 2年 4月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	入口の施錠に関して、利用者が出たい時に出来る体制づくりから実践してはいかがか。	出たい時に外に出られる。	利用者様が外に出たいと希望があった時は、止めることなく外に出て近隣を散歩したり、ベンチで外気を感じられるような時間をとれる体制を作る。職員自身が当たり前で生活の中でできていることを、利用者様もできて当たり前だと考える意識改革が重要であるため、そういった場合の対応や職員同士の連携の取り方などを会議で話し合う。	3ヶ月
2	15	お茶の提供時には用意している飲み物の情報を提供し、各人に選択してもらい希望の物を提供してはいかがか。	飲みたい物を選べる。	・私たちは全てにおいて選択して生活していて、利用者様も施設にいるからと言って何も変わらない。上記と同様に意識改革が重要であるため、飲み物に限らず選択して頂く機会を奪わない様に職員全員で話し合う。 ・ドリンクメニューを利用者様と一緒に作成し、その中からお一人おひとりが好きな飲み物を選んで飲めるように用意する。	1ヶ月
3	17	入浴の準備がある日には、前日に支援した人にも入浴できる事の声を掛け、希望が出れば支援してほしい。	入浴したい日に入浴ができる。	・基本的な入浴日は設けつつ、利用者様全員に毎日声を掛け希望される方に入浴して頂けるようなシステムを作る。ただし、入浴が嫌いな方の入浴回数が最低限確保できるように、職員同士で共有できる書類を検討する。	3ヶ月
4	19	大人の空間を意識しながら、掲示物の整理をしてはいかがか。トイレの引き戸はテーブルに座ると見える位置の人もいるので、常に閉めて欲しい。	落ち着いて気分よく過ごせる空間にする。	・イベントの為の装飾はイベント当日前後数日にする。 ・日常的に利用者様に作成して頂いた作品は、展示コーナーを設けた。 ・トイレの扉が開いていないか、食事やお茶の時間前に確認する。 ・洗面所の入り口に暖簾をかける。	1ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。